

ICT Advanced Seminar

～降雨災害の軽減に向けた気象レーダーの利活用～

ゲリラ豪雨、竜巻、突風などの災害の予防や軽減に向けて、気象レーダーの観測から得られるデータを、ソーシャルメディアによるデータとの組み合わせも含めて、いかに活用するのかをテーマに、第一線で研究・開発を進めている方々にその現状と今後についてご講演いただきます。最新の技術動向を把握し、関西における連携を目指した意見交換を行うことのできる貴重な機会ですので、ぜひお誘い合わせの上ご来場ください。

日時

2015年3月24日(火)
13:30~17:00 (受付・開場: 13:00~)

会場

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館7F-B 10階
ナレッジキャピタル カンファレンスルーム B01

プログラム

(主催者挨拶) 総務省近畿総合通信局長 奥 英之

(講演1)

演題: 「ゲリラ豪雨の早期探知と危険性予測」

講師: 京都大学 防災研究所 教授 中北 英一 氏

(講演2)

演題: 「フェーズドアレイレーダーの防災への利活用」

講師: 大阪大学 大学院工学研究科

電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄 氏

(講演3)

演題: 「ソーシャルx PANDAプロジェクト

～フェーズドアレイレーダーの今後の利活用について～」

講師: 情報通信研究機構 電磁波計測研究所

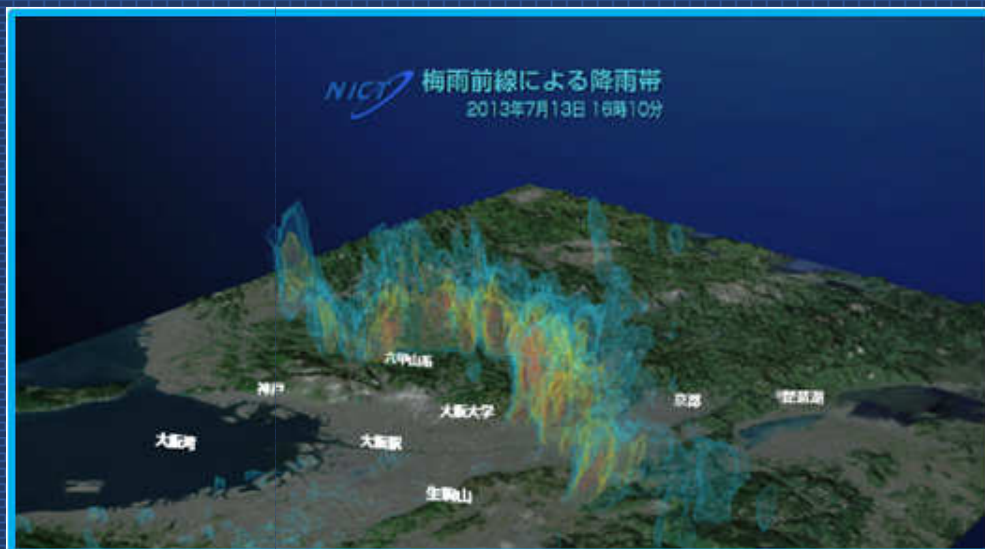
センシングシステム研究室 主任研究員 中川 勝広 氏

(ご案内) 「気象レーダーワーキンググループの設置について」

定員／参加費

80名 / 無料
(どなたでも参加申し込みいただけます。
定員になり次第、受付を締め切ります)

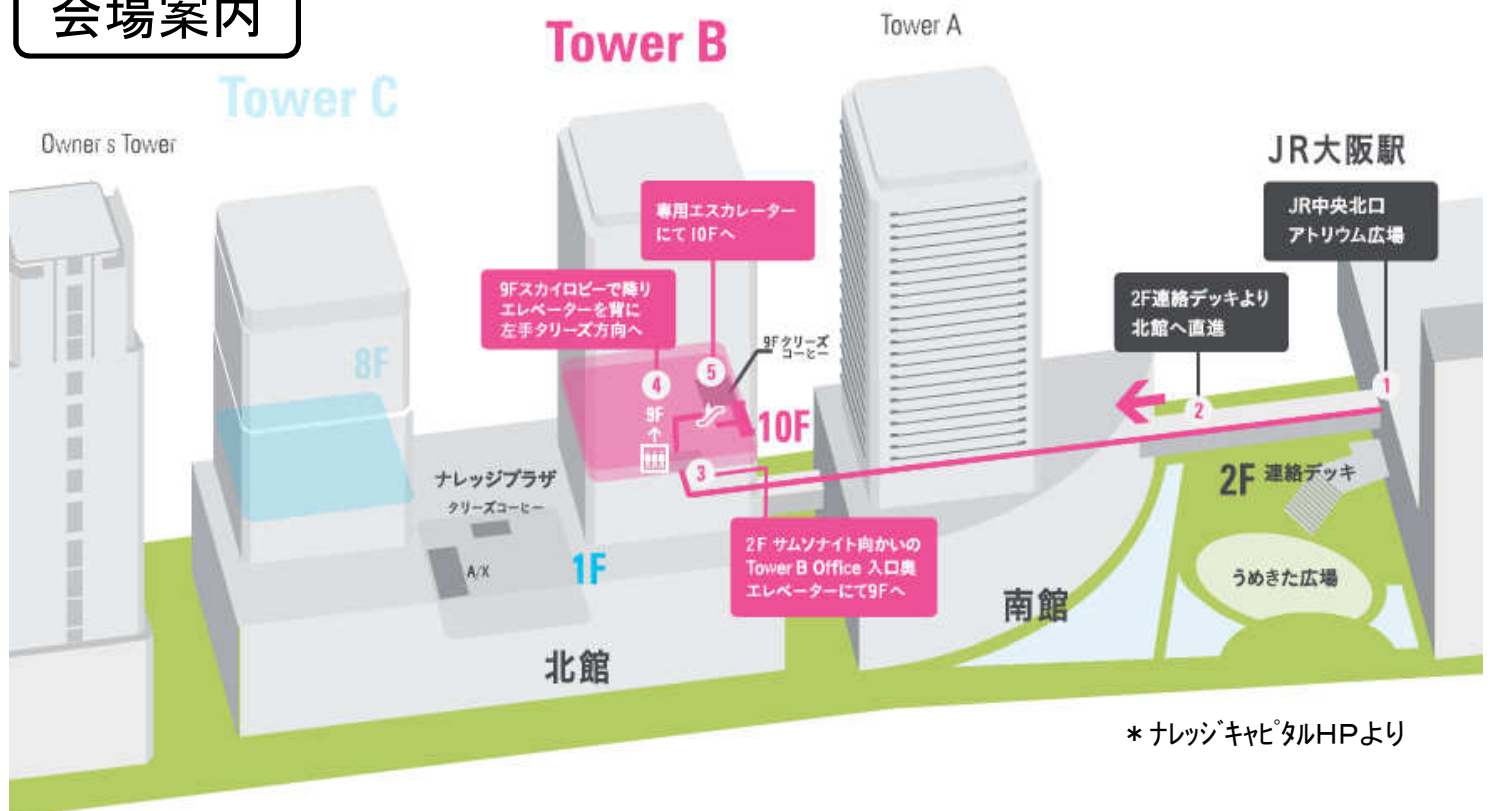
フェーズドアレイレーダー
による三次元観測例 →



主催

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会、総務省近畿総合通信局、
情報通信技術研究交流会AC・Net (第208回AC・Net例会として実施)

会場案内



申込方法

3月17日(火)までにウェブ入力(<http://www.khn-openlab.jp/seminar>)にて、または、下の申込書にご記入の上、FAXにてお申込みください。

お問い合わせ先

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会事務局
Email: kyogikai-info@khn.nict.go.jp
Tel: 0774-98-6806 Fax: 0774-98-6955
<http://www.khn-openlab.jp/>

ICT Advanced Seminar 申込書

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会事務局宛

FAX: 0774-98-6955

ウェブサイト <http://www.khn-openlab.jp/seminar> からもお申込みいただけます。

締め切り 3月17日(火)

- ①お名前:
- ②お名前フリガナ:
- ③会社・団体名:
- ④会社・団体名カナ:
- ⑤部署・役職:
- ⑥連絡先電話番号:
- ⑦連絡先メールアドレス:

※お申込みの際にお知らせいただいた個人情報は、今後、開催案内等に使用させていただく場合があります。
ご本人の同意なく、第三者に開示・提供いたしません。